

登録コード	E7261400	開講年度	2026				
授業科目	卒業研究					担当教員	結城 匡啓
英文授業名	Graduation Thesis					副担当	
単位数	5	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	
講義室	教育研究室		授業形態	演習	遠隔授業科目	備考	
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	2 6 E カリ, 2 5 E カリ, 2 4 E カリ, 2 3 E カリ, 2 2 E カリ, 2 1 E カリ, 2 0 E カリ						
	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観				社会において自らが知りたいことを見つけ、方法を探り、分析し、考察することにより、社会活動における探求心を身につけることができる。		
	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能				社会において自らが知りたいことを見つけ、方法を探り、分析し、考察することにより、社会活動における探求心を身につけることができる。		
(2)授業で学べる「テーマ」	芸術文化、健康長寿、キャリア						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	1) スポーツ活動・野外教育活動における研究テーマを自分でみつけることができる。 2) テーマの周辺にある先行研究の実態を調べてまとめ、課題を整理することができる。 3) テーマにアプローチするための研究方法について調べて、用いることができる。 4) 実験・調査などをコーディネートし、指揮官として実行することができる。 5) 得られたデータを客観的にまとめることができる。 6) データを読み取り、指導や学習に役立つ主観的な情報を引き出そうとできる。						
(5)授業計画	1) テーマの設定 (2 ～ 3 用意すること) : 夏季スポーツは 4 学年 4 月, 冬季スポーツは 3 学年 1 0 月。 2) 先行研究 (ゼミ発表 : 2 ～ 3 年) : 調査・実験計画。 3) 実験・調査 4) データの分析 5) 考察 (教員と研究室の仲間とのディスカッションにより結論を導く) 6) 論文作成 (1 月下旬まで)。 抄録作成 (1 月下旬まで)。 プレゼン (2 月上旬)						
(6)成績評価の方法	計画・実験・データ処理・分析・考察におけるすべての取り組みの態度, 論文の達成度, 抄録の完成度, プレゼン能力から総合的に評価する。 ・得点率による評価基準は次のとおりとする。 90%以上 秀, 89-80% 優, 79-70% 良, 69-60% 可, 59%以下 不可						
(7)成績評価の基準	卒業論文の評価は, () 問題の設定が適切であり, () その問題の背景を説明できており, () その問題にどのような課題があるのかを指摘できており, () それらの課題に対しての既存の学説が提示する解決法が適切に把握できており, () その上で自分の見解を提示できており, かつ, 教員を感心させるレベルにあれば「卓越している」。() から () の5項目を満たしていれば「かなり上にある」。4項目までできていれば「やや上にある」。3項目までできていれば「水準にある」と評価する。						
(8)事前事後学習の内容	毎時間ごとに課題を提示する。これについて, 次回の授業時まで最低でもWEBなどを用いて自らが検索して調べて学習してくることが望ましい。						
(9)履修上の注意	単位を与えられるためには授業に出席するだけでなく, 予習復習などの授業時間外学修を行うこと。結城匡啓研究室に所属した学生に限る。						
(10)質問, 相談への対応及び連絡先	電子メールで対応します。 結城 : myuki@shinshu-u.ac.jp						
【教科書】	特になし						
【参考文献】	実施の中で紹介する。						